

運輸安全への取組み内容

1. 輸送の安全に関する基本方針

- 1、 輸送の安全確保が事業経営の根幹であることを認識して、現場における安全に関する意見や提案をよく集約して現場の状況を把握し、社員に対して輸送の安全確保が最重要の課題であるという意識を徹底します。
- 2、 輸送の安全に関する計画・実行・評価・改善（Plan・Do・Check・Act）を確実に実施するなかで「きめ細かいチェック」、「具体的な改善」を重点的に進めてまいり、また安全対策を不断に見直すことにより絶えず輸送の安全性向上に努めます。
- 3、 法令および社内ルールの厳守を基本にお客様の立場になり社会に貢献する企業を目指します。
- 4、 輸送の安全に関する情報については積極的に公表します。
- 5、 ISO 39001：2012 適応規格の要求事項を満たす活動を行います。



《ISO39001マネジメントシステム登録証》
《適用規格》ISO39001:2012



《安全性優良事業所認定証》

荷主企業が安全性の高い事業者を選びやすくするため、全国貨物自動車運送適正化事業実施機関（全日本トラック協会）が40の評価項目を設定し、輸送の安全の確保に積極的に取り組んでいる事業所を認定する制度です

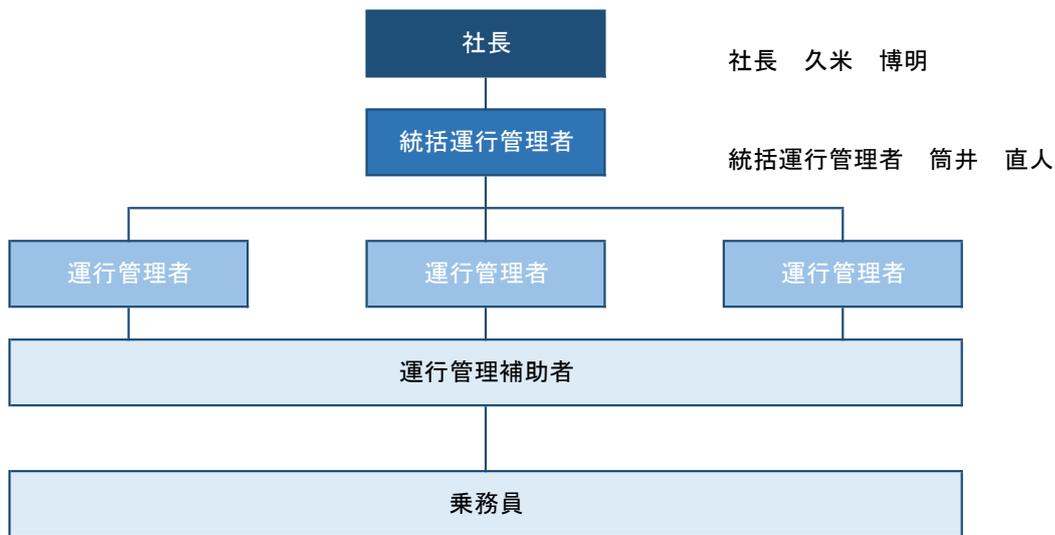
2. 輸送の安全に関する目標

項目	目標	内訳
事故件数	重大事故0件	転覆、転落、火災、踏切、死傷 危険物の飛散漏洩 健康起因 車両故障 その他(自動車事故報告規則第2条に規定する事故)

3. 事故に関する統計

	重大事故	分類								
		転覆	転落	火災	踏切	死傷	危険物	健康障害	車両故障	その他
2016年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2017年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2018年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2019年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2020年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4. 安全管理体制及び事故、災害等報告経路



5. 輸送の安全に関する計画

- 1、 事故防止全体研修会（1回／年）
- 2、 交通安全研修会（1回／年）
- 3、 定例安全会議（1回／月）
- 4、 現場安全パトロール（2回／月）
- 5、 交通安全強調月間（4回／年）
- 6、 交通安全祈願（1回／年）
- 7、 職場安全衛生委員会の開催（1回／月）
- 8、 職場安全衛生点検の実施（2回／年）
- 9、 グループ会議（1回／月）
- 10、 点呼実施状況のチェック（1回／月）
- 11、 安全スローガンの啓蒙（毎日）
- 12、 無事故表彰（1回／年）
- 13、 「交通事故ゼロの日」を制定、啓蒙（3回／月）
- 14、 「藤久感謝の日」を制定、啓蒙（1回／月）
- 15、 トラック運転技能大会
- 16、 フォークリフト運転技能大会
- 17、 全国交通安全運動参加



6. 輸送の安全に関する予算等の実績

【2020年】		(単位：千円)
項目	実績額	
無事故表彰	430	
安全教育	137	
安全機器設備	4,354	
安全に関する行事	301	
合計	5,222	

7. 輸送の安全に関する教育及び研修

- 1、 新入社員雇入時教育（都度）
- 2、 運転者の適性診断受診（入社時、65歳以上、その後は3年に1回）
- 3、 事故防止全体研修会（2回／年）
- 4、 輸送安全に関する定期教育（1回／月）
- 5、 事故惹起者指導教育（1回／月）
- 6、 事故防止教育（都度）
- 7、 輸送便教育（都度）
- 8、 運行管理・整備管理の補助者研修（1回／年）

8. 輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況

【2020年】		
項目	人数	
適性診断受診	55	※1
事故防止研修会	0	※2
交通安全研修会	46	
合計	101	

※1 新型コロナウイルス緊急事態宣言により中止

※2 新型コロナウイルス感染防止の為一部中止

9. 健康起因事故防止に関する計画

- 1、 定期健康診断受診（1回／年）
- 2、 深夜業務従事者の健康診断受診（定期健康診断以外に1年に1回）
- 3、 脳ドック健診
- 4、 睡眠時無呼吸症候群（SAS）健診
- 5、 ストレスチェック
- 6、 インフルエンザ集団予防接種

10. 健康起因事故防止に関する予算等の実績

【2020年】		(単位：千円)
項目	実績額	
定期健康診断	3,297	
脳ドック健診	373	
睡眠時無呼吸症候群（SAS）健診	945	
ストレスチェック	143	
インフルエンザ集団予防接種	123	
コロナウイルス抗体検査	2,277	
健康管理サービス利用料	772	
合計	7,930	

